



忍城
おし じょう

第4号

ミュージアム通信

博学連携展示

おかしのくらし

1月26日(土)～3月23日(日)

みなさんのおじいちゃん、おばあちゃんがこどものころと、今とでは使っている道具、住んでいるところ、着ている服、いろんなものが少しだけちがったり、今はもうないものだったりします。当館で明治から昭和のくらしを感じてみましょう。

【開館時間】 午前9時～午後4時半

(入館は4時)

【休館日】 毎週月曜日

ただし、2/11は開館。

2/12、22、3/21は休館します。

【お問合せ】 Tel 048-554-5911

平成20年1月26日発行

編集・発行 行田市郷土博物館

〒361-0052 行田市本丸17-23

無
りょうけん
料券

しょう ちゅうがくせい
小・中学生のみ

春・催し物案内

貝合わせをつくろう



貝合わせは平安時代から伝わる伝統的な遊びです。内側を金色に塗ったハマグリに絵を描き、オリジナルの貝合わせが完成したら、それを使って遊んでみましょう。

2/23
(土)

竹でっぼうをつくろう



市内のお住まいの竹細工の名人・榎本さんに竹でっぼうの作り方を教わりましょう。今回は玉をあてて倒す的もつくり、濡らした紙を丸めたものを飛ばして競争します。

3/1
(土)

【時間】午後1:30～

【定員】30名(先着順)

【予約】可能(窓口/電話)

【場所】2階会議室

【費用】無料

・5分前には必ずお越し下さい。

・小さなお子様の場合には大人の方の付き添いをお願いします。

・会議室での受付は1:10からを予定しています。

・汚れても平気な格好でお越し下さい。

イベントほうこく

正月飾りをつくろう(2007/12/24実施)

わらからなわをない、だいだいや扇、金銀の紐、はっぱをつけて正月にぴったりのしめ飾りをつくりました。



ミニツリーをつくろう(2007/12/9実施)

緑色の大きな画用紙を使ってツリーをつくり、小さな紙やスパンコール、シールなどで飾りつけました。



ちしき

Q なぜ「忍」城というの？

A 「忍」という地名のいわれについては、①アイヌ語の「じめじめした場所」という言葉が元、②東国(昔の関東地方)の方言で「磯(石の多い波打ち際)」のことをオシといったことからきている、などの説があります。
鎌倉時代のことを書いた『吾妻鏡』という本には、「忍(鴛)三郎」という武士の名前があり、いまの忍城あたりに住んでいた武士と考えられています。